

特待生チャレンジ受験について

指定校入試もしくは総合選抜入試、推薦総合選抜で合格し入学手を完了した方も、入学の権利を確保したまま、特待生制度へチャレンジすることが出来ます。ただし、受験を希望する際は新たに出願（WEB 出願入力及び調査書等郵送）が必要となります。

大学に入学するまで勉強を継続し、高校での基礎学力を身につけたまま大学における専門科目の講義へ役立てるためにも特待生チャレンジ受験は有効です。

特待生チャレンジ受験の注意点

- 入学手を完了した学部・学科への出願に限ります。
- 指定校入試で合格し、チャレンジ受験によって特待生合格となった場合は、手続きにより、特待生での入学となります。その際、指定校入試は辞退となります。
- 総合選抜入試で合格し、チャレンジ受験によって特待生合格となった場合は、手続きにより、特待生での入学となります。その際、総合選抜入試は辞退となります。
- 特待生に選ばれなかった場合でも、入学に影響はありません。
- 特待生に選ばれなかったことを理由に入学辞退することはできません。